令和5年度 第1回 保倉区地域協議会

次 第

日時:令和5年6月15日(木)午後6時~

会場:保倉地区公民館 研修室

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議 題

【協議事項】

・「地域活性化の方向性」について

- 4 その他
 - ・次回地域協議会令和5年 月 日()午後6時~ 保倉地区公民館
- 5 閉 会

保倉区における「地域活性化の方向性」 (案)

≪保倉区の地域活性化に向けて≫

保倉区の<u>豊かな自然、盛んな農業、地理的優位性と地域の伝統文化</u>をいかして、

<u>誰にとっても暮らしやすく、人々が集う、まちづくりを推進し</u>ます。

- ・自然、農業を活かした魅力の向上(豊かな自然、農業体験など)
- ・伝統文化の継承・活用
- ・安全・安心なまちづくりの推進(防犯・防災)
- ・地域コミュニティの活性化(保倉地区体育大会等の各種イベント)
- ・移住者の増加に向けた取組(地域の魅力を情報発信)

≪表題部分の中身≫

保倉区の

豊かな自然	二貫寺の森、ハクチョウが飛来する上吉野池
盛んな農業	上越市の一大農業地域(水稲、園芸ともに盛ん)
地理的優位性	国道 253 号線と県道新井柿崎線の結節点、市街地 と山間地の中間に位置
地域の伝統文化	「剣の舞」を始めとする地域の伝統芸能

をいかして、

誰にとっても	子どもからお年寄り、定住者・移住者など
暮らしやすく	安全・安心
人々が集う	定住者)地域コミュニティの活性化
	移住者)地域の魅力に惹かれ移住したくなるまち

<u>まちづくりを推進し</u>ます。



≪構成要素として整理≫

- ・自然、農業を活かした魅力の向上(豊かな自然、農業体験など)
- 伝統文化の継承・活用
- ・安全・安心なまちづくりの推進(防犯・防災)
- ・地域コミュニティの活性化(保倉地区体育大会等の各種イベント)
- ・移住者の増加に向けた取組(地域の魅力を情報発信)

保倉区の地域活性化の方向性について出された意見【再整理】

(※) …地域の方からの意見

【自然環境】

- ○水(保倉川、桑曽根川、青野池)と緑(田園風景)に恵まれた環境
- ○自然豊かな地
 - ・二貫寺の森を中心とした近隣の森の保護や活用を地区内にアピールする ⇒道路の草刈りのボランティア、バードウォッチングの実施
- ○毎年飛来するハクチョウ
 - ・ 治水関係者の了解が必要
- ○四季の区別がはっきりしており、積雪も昔より少ない
- ○自然災害が少ない

【住 環 境】

- ○町場と中山間地の真ん中に位置し、住みやすい
 - ・市内の近隣地域、隣接する他市へもアクセスがよい(※)
 - ・区内に小学校、福祉施設、内科がある(※)
- ○農業地域である
 - ・頑張っている農業者(若手)が多い(※)
 - ・農家や農家以外でも家庭菜園をしている人がたくさんいるため、生産物が多い ⇒生産者と協力し農産物販売の市場を開催
 - ・農業を保っていくために地域の人が協力し合っていく ⇒よい事例を参考にする
- ○空き地、空き家が多い
 - ・家を建てられ、空き地を利活用できるような施策、仕組みづくり ⇒インフラ整備など
- ○少子高齢化が進んでいる
 - ・高齢者世帯を近所が少しずつ助ける(※)
 - もしもに備えてエンディングノートを作成する
 - ・若者のUターンの促進、移住者を増やす
 - ⇒ホームページ、小冊子を作成しPRする
 - ⇒農業体験、農業ツアー(※)を実施する
 - ⇒よい事例を参考にする
 - ・保育園、学校区の見直し
 - ⇒美しが丘、望ケ丘団地の編入
 - ・地域のあり方の検討(※)
 - ⇒活力が生まれるまちの規模の検討(町内の合併など)、残すもの、看取るものなどを議論する必要があるのではないか(※)

(裏面に続く)

- ○今住んでいる人の住み心地を維持する(※)
 - 町内のつながりを残す
 - ・近所との小さな関りを継続し、楽しくすこやかに暮らす(※)
 - ・暮らしのルールをきちんと守り、治安よい環境にする(※)

【学校とのつながり】

- ○小学生の考えを地域も後押しできる環境(※)
 - ・ペットボトルキャップを集める活動(※)

【交流促進・地域融和】

- ○町内会ごとの行事はあるが、保倉地区全体としての行事が少ない
 - ・住民みんなが集まるイベントの開催(※)
 - ⇒保倉地区体育大会、球技大会の復活
 - ⇒保倉区の文化祭を開催
 - ⇒子どもが集まるようなイベントを開催
 - ⇒保倉独自のイベントを開催(※)
- ○地域への関心を高める(※)
 - ・小学校で地域を知る取組を行っている(※)
 - ⇒大人も一緒に学んではどうか(※)
 - ・区内で行われている行事、旧跡等の見直し
 - ⇒各町内会のイベントを紹介する
 - ⇒ウォーキングイベントを開催し、旧跡等を巡る

【歴史·文化】

- ○保倉区史の編纂(※)
 - ・まちへの愛着を深めるため、若い住民が主体となって取り組んではどうか(※)
- ○剣の舞
 - ・保倉全体で育てていけるようにする
 - ・保存会のメンバーを増やす(若い人の参加)
 - ⇒地域へのアピール(祭などでの披露)(※)
 - ⇒地域独自の予算の活用
 - ⇒小学生への伝承活動の継続(※)
 - ⇒学校の授業が終わっても継続して活動に参加してもらえる仕組みづくり(青野地区だけでなく公民館や体育館など保倉全体で活動)
- ○伝統行事(祭、さいの神)への参加
 - 子どもたちが参加できるようにする
 - ・剱神社の祭の神楽の奉納を地域の方に見ていただき、歴史を感じてほしい
 - 春駒

有田区における「地域活性化の方向性」

≪有田区の地域活性化に向けて≫

有田区の自然、利便性、さかんな産業などの恵まれた環境 をいかして、あらゆる世代が住みやすい地域としてあり続 けます。

- ・住んでいて心地よい地域であるための環境維持と防災対策
- 学校コミュニティを中心としたイベントや活動の推進
- ・カルチャーセンターなど地域拠点の利活用
- あらゆる世代・国籍の人々の支え合いと交流促進
- ・地域で大事にしている行事・歴史・文化の継承と魅力発信

頸城区における「地域活性化の方向性」

≪頸城区の地域活性化に向けて≫

頸城区の豊かな自然や歴史・文化の資産を活かし、花と緑にあふれ、誰もが楽しく暮らせる「住みたい、訪れたいまち」を目指します。

1	大池・小池を活かした観光
2	くびきのお宝(レールパーク、館)の活用
3	季節の花が咲く通学路、ポケットパークの整備
<u>4</u>	外国人の交流とファーマーズマーケット(買い物難民対策等)
	<u>の企画</u>
<u>⑤</u>	情報発信、子どもが楽しむ場の創出

三和区における「地域活性化の方向性」

≪三和区の地域活性化に向けて≫

三和区は、上越市の中央に位置し、広大な田園や里山、ため池など豊かな自然環境に恵まれています。こうした美しい景観や地域資源を大切にしながら、今後予定されている上沼道三和 IC (本郷)の開通を見据え、住民一人一人が様々な活動に参画し、心豊かで安全・安心なまちづくりを進めていきます。

- ① 自然(谷内池やオニバス等)や田園の環境保全と情報発信
- ② 三和区の宝(林富永邸、大間城址、北代ぶどう園等)を巡る通年 観光の企画及びイベント等の実施
- ③ 安全・安心でおいしい米産地として付加価値の高い地域ブランドの形成と、味噌や地酒、栗などの産品を活用した特産品の開発
- ④ 新たな「地域づくりリーダー」や「地域活動コーディネーター」 の育成と社会教育の推進
- ⑤ 地域活性化に寄与する空き家の活用と移住者への支援